

マツダの試乗会開催決定！

稲フェス WEST では、マツダが誇る最新車種の試乗会を決定。
以下 4 つの категория に分類されるマツダの最新テクノロジーを余すことなく体験できるビッグチャンス。
ぜひ、実際に見て触れて、そして運転して、その実力を実感していただきたい。



AXELA

スポーティな走りとコンパクトカー特有の取り回しのしやすさを両立。人間工学に基づいたヘッズアップコックピット・コンセプトの元に確立されたインテリアも必見。ディーゼルエンジンはよりスポーティな足回りにチューニングしている。176万0400円～

DEMIO

4代目となるデミオは、豪華な内装の仕様など、コンパクトカーの概念を打ち破るハイスベック仕様。ドライビングポジションの調整幅が広いのも大きな特徴。135万円～

CX-3

2015年2月に発売したばかりのコンパクトクロスオーバー SUV。デミオに採用された1.5LのSKYACTIV-Dをスーパアップしたトルクフルな走り、流れるような魂動デザインをあわせ持つ。タワーキングにも入るちょうど良いサイズ感も魅力。237万6000円～

ROADSTER

1989年のデビュー以来、マツダが誇るライトウェイトスポーツの魅力を追及しているモデル。2015年6月に、魂動デザインを纏った4代目がデビューする予定。今回、稲妻フェスティバルには登場しないのは残念だが、注目のモデル。249万4800円～

ATENZA

マツダの新世代モデルのフラッグシップとして3年前に導入されて以来、比類なき存在感を放っている。全方位センシングの採用など、革新のテクノロジーを積極的に取り入れる。セダンだけでなく、ワゴンもある。276万4800円～

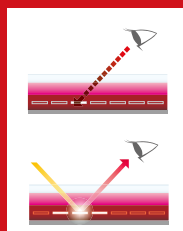
CX-5

デザイン、エンジンの先端コンセプトをいち早く導入し、今も次世代 SUV の先駆けとして君臨し続ける。躍動的なデザインフォルムはライトニングでもおなじみだ。244万6200円～

COLOR

陰影感と鮮やかさを両立した「ソウルレッドプレミアムメタリック」。

ボディに光が当たったときのハイライト（明）と、シェード（暗）のメリハリの強さを指す「陰影感」。このメリハリと色本来が持つ「鮮やかさ」を高次元で両立したのが、マツダが採用しているカラー「ソウルレッドプレミアムメタリック」だ。シーンに問わず美しい色合いを楽しめるのだ。



DESIGN

躍動感あふれるデザインコンセプト「魂動 [KODO]」。

マツダが掲げるデザインコンセプト「魂動（こどう）」。力強く美しい「動きのエネルギー」をデザインに落とし込んだセンスは、すでに多くの車種に採用されている。既成概念の枠組みを突き抜けた独特のポロポジションゆえ、フロントフェイスの「顔」にはどこことなく共通点が見て取れる。



DRIVING POSITION

最良のドライビングポジションを獲得！

フロントホイールの位置を通常のレイアウトよりも前に設定したことで、より安全で快適なドライビングポジションを実現。デミオなら70mm、CX-5なら50mmと、車種のデザインや仕様に合わせてしっかりと適正位置を獲得している。目からウロコの車体レイアウトには脱帽だ。



ENGINE

次世代ディーゼルエンジン「SKYACTIV-D」の魔法。

燃費のよさ、トルクフルな走りなど、ディーゼルエンジンの持つ長を活かしつつ、排気ガスと騒音の問題をクリアし、従来のディーゼルエンジンのイメージを覆す次世代のクリーンディーゼルユニットがSKYACTIV-Dだ。

